

Course Code: CB42210 / Google Classroom Code: grcq2ey

Subject	Global Communication
Day/Period/Place	Fall Semester Thu 2 川北キャンパスC101
Categories	General Education Subjects - Expansion Subjects-
Credit(s)	2
Object	全
Instructor (Position)	渡部 留美 所属:高度教養教育・学生支援機構
Term	2/4/6/8セメスター
Course Numbering	ZDG-GLB806J
Language Used in Course	Japanese

Class Subject	異文化理解実践—日本の文化や社会について内と外から考える—
Object and Summary of Class	多様な文化的背景を持つ学生がディスカッションや協働作業をとおして、日本及び留学生の社会や文化に対する理解を深めます。自分の意見を的確に人に伝えるための方法を学び、発表資料作成能力、グループで発表できる能力、他の発表の聞き方の能力などを身につけます。前半は、講義とディスカッション、履修者による発表を中心に行い、後半はグループ発表の準備と発表を行います。
Goal of Study	1. 日本の文化や日本人的なコミュニケーションスタイルについて知ったり、伝えたりできるようになる。 2. 留学生が日本で直面する課題について考え、その要因を解明し、課題を解決するためのアイデアが出せるようになる。 3. 協働作業をとおして、多文化間コミュニケーションスキルを身につける。
Contents and Progress Schedule of the Class	第1回(10/1):ガイダンス 第2~8回(10/8,15,22,29, 11/5,12,19):講義とディスカッション,個人発表 第9回(12/3):発表について説明,グループ分け 第10回(12/10):グループ活動(発表準備作業) 第11回(12/17):中間発表 第12回(12/24):グループ活動(発表準備作業) 第13回(1/14):グループ活動(発表準備作業) 第14回(1/21):グループ発表 * 第15回(1/28):振り返り *第14回(1/21)は、2時間目には行いません。16:30~18:00または8:15~19:45になります(どちらかに参加し、発表いただきます)
Evaluation Method	授業への出席(45%)、グループ発表(20%)、個人発表(20%)、自己評価(15%)
Textbook and References	
URL	
Preparation and Review	プレゼンテーション準備のために時間外学習が必要となる場合がある
Practical business	○
Students must bring their own computers to class [Yes / No]	PCを使用するので準備してください。
Contact	
In Addition	全回出席を必須とします。定員20名。
Last Update	2020/09/08 10:41